

臨時議会

議長に 谷永兼一 議員
副議長に 戎協浩 議員

議会選出 監査委員に 山岡光広 議員

10日臨時議会が開かれ、新しい議長に谷永兼二議員(凜風会)、副議長に戎協浩議員(誠翔

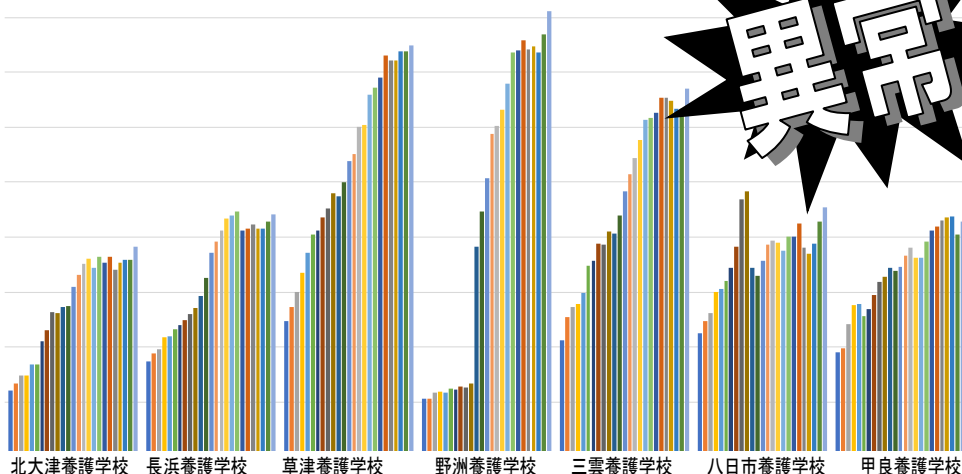
会)が選出されました。また、議会選出の監査委員に山岡光広議員が選任されました。山岡

議員の監査委員は二年ぶり二度目。臨時議会ではコロナ対策補正予算も可決されました。

児童生徒の急増に 施設整備が追いつかず

異常

447人の教職員に学校給食提供できず



グランドつぶして建増するのではなく 分離・新設でこそ解決の道

児童生徒の急増に対して新しい学校をつくるのではなく増築・増築を繰り返してきたために滋賀県内の特別支援学校(養護学校)は、どこも超過密・大規模化して、今年4月からは厨房の許容能力を超えるため447人の教職員に学校給食を提供することができない異常事態となっています。教職員と保護者の粘り強い運動、日本共産党の国会内外での取り組みが実って、ようやく「学校設置基準」が設けられましたが、肝心の既存学校には適用されず、「努力義務」になっていきます。日本共産党の山岡光広市議は一貫してこの問題に取り組んでおり2日には県教育委員会に、11日には上京し文部科学省に直接改善を求めました。

「設置基準」既存学校は適用されず

県立特別支援学校(養護学校)の児童生徒について県は「2017年がピーク」としていましたが、上棒グラフのように増え続けています。ところが新設はせず、増築・建増して対応してきたために、施設の許容能力を超えて超過密・大規模化しているのが現状です。しかもこれまで特別支援学校にだけ「学

適用されず「努力義務」となっています。

そのために、「特別教室」を「普通教室」に転用したり、グラウンドをつぶして増築の校舎を建設しています。今年度から新たに学校給食を調理する厨房が児童生徒の増に対応できないために、全県で447人の教職員に給食を提供できない事態です。

2日の県交渉では、山岡議員が「示された設置基準をもとに、どの学校が基準を満たしていないのか、すぐに実態を調査し、改善のための基本方向を示すべき」と主張。「現状ではもう限界。新たに学校を新設することを前提に分離・新設するべき」と改めて指摘し、改善を求めました。

県は2012年に「児童生徒増加への対応策」を示しましたが、それ以降計画の見直し・拡充を行っていません。滋賀県は、子ども一人当たりの教育費が全国最低レベルです。ここを打開する必要があります。

山ちゃんの一週間

●…4日(金)は、早朝甲南駅で宣伝、13時半から草津で会議、17時から草津で会議。●…5日(土)は、栗東でオンライン日本共産党全国議員・候補者交流会議、17時から政府要望交渉団打合せ、18時から生活相談。●…6日(日)は、8時半から第36回土山マラソン大会、12時半から水口のまる一むでWAIWAIフェスティバル、14時半から草津で会議。●…7日(月)は、早朝赤旗配達、9時半から市役所で議会準備の調査、10時から甲賀広域行政組合議員打ち合わせ、13時半からオンラインで会議、15時から市役所で議員団会議。●…8日(火)は、13時から近江八幡で会議、19時から野洲で会議。●…9日(水)は、13時から自治体キャラバンが甲賀市と懇談同席等。●…10日(木)は、9時から市長に予算要求。9時半から臨時議会、ニュース作成。



やまおかみつひろ

山岡光広 市議会議員 活動報告

日本共産党

2022年11月13日
第953号

0748-86-2985 Fax0748-86-0415

yama729@maia.eonet.ne.jp

山岡光広 検索